

# 令和元年度 社協会員加入のお礼と事業報告

## 会 員 各 位

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃より本会の社会福祉事業の推進につきましては何かとご理解をいただきありがとうございます。

また、令和元年度は社協会員として加入いただき誠にありがとうございます。おかげさまで、令和元年度の各種事業が無事終了いたしました。本会は、各種福祉サービスや地域福祉事業を実施しておりますが、皆様からいただいた会費は、社協独自の事業費として、下記の通り有効に活用させていただきましたので、この書面をもってご報告に代えさせていただきます。本当にありがとうございます。

令和2年度につきましても、基本理念である「誰もが住み慣れた地域で、安心して生活できるまちづくり」の実現のため、役職員一丸となり事業を推進いたしますので、社協会員として引き続きご加入くださいますようお願いいたします。



社協イメージ  
キャラクター  
「ふくりん」

令和2年7月

社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会

会 長 大林 郁男

令和元年度 社協会費 合計 915,500 円

(円)

	会員数	1口の金額	合計
普通会員	1,501	500	750,500
団体会員	33	5,000	165,000
合 計	1,534	—	915,500

## 社協会費使途

(円)

事業名	会 費	その他の 財源	総事業費
社協だより・ホームページ運用費	86,500	947,728	1,034,228
ボランティア活動事業	119,000	198,000	317,000
ふれあい相談事業	189,000	195,000	384,000
配食サービス事業費(精神障害者社会参加)	343,000	2,792,342	3,135,342
西土佐地域福祉大会開催費	100,000	297,368	397,368
ふくし運動会事業費	30,000	125,000	155,000
朗読サービス事業	48,000	38,000	86,000
合 計	915,500	4,593,438	5,508,938